

# 総務経済委員会

## 地区センター 新体制で再スタート

### ◆出生祝金支給条例の廃止

**Q** 祝金を支給している県内の市町村は。また支給方法は。

**A** 支給しているのは、市としては狭山市だけである。支給方法は、出生届が出された時にご案内し、狭山市以外に出生届を出された場合は出生届が回ってきた時に通知を差し上げている。

### ◆出張所設置条例の一部改正

**Q** 公民館は教育委員会、地区センターは市民部の傘下にあるが、今後、一体となり、職員が併任になると指示系統に混乱はないのか。

**A** 地区センター職員全員を市長部局職員として発令し、公民館職員としても併任発令する。地区センターと公民館が一体となって、地域コミュニティーの拠点としてやっていく。

**Q** 今までの人事ではセンター長は約3年で異動になり、地元の自治会長も変わってしまう。これでは、まちづくりの継続性がなくなってしまうのではないか。

**A** 地域を良く知る職員を配置することが一番大事であるが、地域を覚えていく重要性にも十分留意し、職員を配置していききたい。

### ◆鶴ノ木雨水幹線築造工事（その3）請負契約の変更契約の締結

**Q** 契約変更による工期の変更は。

**A** 工期の変更はないが、中間人孔設置を前倒しすることは、枝線工事に早期着工でき、鶴ノ木地区の洪水対策にも大変意義がある。



## 議会日誌

9月

28日(金)

▽決算特別委員会  
(10月5日(金)、9日(火)、29日(月)にも開催)

10月

2日(火)

3日(水)

10日(水)

12日(金)

▽埼玉県市議会議長会第二区議長会主催の先進都市視察研修へ正副議長参加(新潟県長岡市)  
▽文教厚生委員会行政視察  
・ウイング・ウイング高岡、生涯学習センター(富山県高岡市)

・学校教育金沢モデル(石川県金沢市)  
・環境教育支援センター(福井県鯖江市)

▽建設委員会行政視察  
・豊田市桜町地区整備(愛知県豊田市)  
・勝川駅前土地区画整理事業(愛知県春日井市)  
・佐布里緑と花のふれあい公園2期事業(愛知県知多市)

▽全国都市問題会議へ議長出席(静岡県静岡市)

11日(木)

12日(金)

17日(水)

18日(木)

18日(木)

19日(金)

23日(火)

25日(木)

25日(木)

25日(木)

25日(木)

25日(木)

25日(木)

25日(木)

25日(木)

25日(木)

▽北関東防衛局、入間基地に要望書提出  
▽全国市議会議長会基地協議会正副会長・監事・相談役会へ議長出席(東京都昭島市)  
▽基地対策特別委員会行政視察  
・基地対策状況(千葉県木更津市)  
・陸上自衛隊木更津駐屯地、習志野駐屯地  
▽総務経済委員会行政視察  
・新たな人事評価制度への取り組み(大阪府高槻市)  
・ICTを活用した行政改革(兵庫県西宮市)  
・民間活用による市税電話催告業務(大阪府堺市)  
▽埼玉県市財政研究会主催の埼玉県市競艇組合視察へ議長出席(戸田市)

# 文教厚生委員会

## 学校給食が生まれ変わります

### ◆指定管理者の指定（地域スポーツ施設）

**Q** 指定管理者の自主事業としてスポーツ教室の提案があるが、年間の実施予定は。

**A** 平成20年度の事業計画では、ヨガ教室・エアロビクス教室・小学生の水泳教室等があり、指定管理者と協議して一般利用の妨げにならないように取り入れていく。

### ◆指定管理者の指定（中央児童館）

**Q** 児童館1館のみが違う事業者になるが、4館合同事業などはどうなるのか。

**A** 指定管理者の中では、中央児童館が中心となり、実施する予定である。

### ◆特定事業契約の締結（学校給食センター更新事業）

**Q** PFI事業による市の財政削減効果が、現在価値換算で17%削減される理由は。

**A** 建設段階では、性能発注方式による仕様や工法の自由度、統括管理による合理化など、また、維持管理段階では、15年間の契約による人員、資機材の効率的配置などがコスト削減につながっている。

**Q** 新給食センターの建設と維持管理運営について、PFI方式と従来方式でのそれぞれの費用は。

**A** PFI方式の事業費は15年間で約67億9182万円である。市が直接実施した場合は約7億5105万円である。

# 建設委員会

## 緑のトラスト保全地を取得

**◆財産の取得（堀兼・上赤坂の森保全整備事業用地）**

**Q** 緑のトラスト保全第9号地内を公有地化するため、県と市で用地取得をするが、どのように分担するのか、また、今後の取得計画は。

**A** 用地取得に係る負担割合は、市が1/3、県が2/3で、管理責任を明確にするとの意味合いから、おおむね赤坂の森公園の南北側を市が、東側を県が、共有名義ではなく一筆ごとに取得する予定である。また、トラスト事業は単年度事業のため、今後は身近な緑の公有地化事業により取得していくことになる。



# 11月

5日(月) ▽議会運営委員会行政視察  
6日(火) ・各常任委員会の行政視察報告会の開催等  
(長野県須坂市)

13日(火) ▽全国市議会議長会基地協議会理事会へ議長出席  
(東京都千代田区)

14日(水) ▽全国市議会議長会基地協議会関東部会総会へ議長出席  
(神奈川県横須賀市)

22日(木) ▽議会運営委員会  
28日(水) ▽平成19年12月定例会開会(12月13日閉会)  
30日(金) ▽基地対策特別委員会

**Q** 遊歩道整備計画の状況は。

**A** 平成20年度に県が施行予定で、自然を生かした遊歩道を検討している。

### ◆市道路線の認定・廃止（入間川地内）

**Q** 道路用地取得時に近隣住民宛に市長名で出した文書の内容は。

**A** 道路整備に当たっては、施行内容等について、自治会長へ事前に説明を行うとの内容であった。

**Q** 個人施行の場合、道路構造等の検査はどうするのか。

**A** 市施行と同様に、道路組成について、舗装前に厚みの検査、路盤検査、舗装後に任意の点をコア抜きして完成検査を行っている。

## 会議録をご覧ください

狭山市ホームページで本会議だけでなく、委員会の会議録もご覧いただけます。

12月定例会の会議録は2月中旬に更新予定です。